



笑顔 いっぱい

令和 4 年 6 月 28 日
富士市立富士南小学校
学校だより 7 月号

南小の読書活動

6月6日～24日は「雨でもヨムヨム読書旬間」でした。読書に親しむように、ブックタウン委員会（図書委員会）の子供たちを中心に様々な取組をしました。16日には、その一環として、リモートで読書集会を行いました。その他にも、「ビンゴで虹をつくろう」「リクエストの木」にも挑戦し、子供たちの読書意欲はさらに高まりました。

富士市が設けている、年間1人あたりの貸出冊数の目標は7冊です。南小の子供たちの昨年度の1人あたりの貸出冊数は11.1冊でした。富士市の目標を大きく上回っています。

先日、休み時間に図書室を覗いてみました。すると、本を借りたり返却したりする子供が、大変多くてびっくりしました。同時に、本校の貸し出し数が多いことに納得しました。

学校図書館司書に話を聞くと、「今は読書旬間なので、特に借りに来る子供たちが多いです。読書旬間でないときでも、大勢の子供たちが本を借りに来ます。」とのことでした。

南小は児童数が多いので、図書室に行くことができる曜日が決まっています、休み時間や昼休みでも好きな時に図書室に行くことができません。そのため、担任も授業の一環として、子供たちを図書室に連れていき、本を借りる時間を設けています。

富士市では読書に力を入れていて、学校司書を全校配置しています。学校司書は教員から要望があると、南小学校にない本を、富士市立図書館から協力貸出しを受けることをしています。先日は2年生が国語「生き物クイズをつくろう」の学習で、生き物の本の協力貸出しを受けました。図書ボランティアの方々も月1回程度、本の修理や掲示物の作成などをしてくださっています。

こうした取り組みから、南小の子供たちの読書に対する関心が高まっていることを実感します。読書に親しむ子供たちが多いことは、南小の自慢です。引き続き読書に親しむ子供たちがさらに増えていくように、取組を継続していきたいと思えます。

廃油回収へのご協力をありがとうございます

令和3年度下半期（10月～3月）の回収量は、178kgでした。回収した収益は、学校での子供たちのための活動の費用に充てさせていただきます。回収日は基本的に第3月曜日ですが、9月は26日（第4週）になります。小学校北校舎昇降口付近に回収箱があります。引き続きのご協力をよろしく願います。



休み時間の貸出しの様子



読書旬間で取り組んだ「リクエストの木」